

736名分の「嘆願署名」を提出しました。

3月27日の“「かわせの会」の発足会”に67名のみなさんが集い、「川瀬さんの冥福を祈って、名誉回復の取組みを始めよう」と思いを一つにしてから、随分と長い時間が経過したような気がします。

「早く報告を」と思いながら、“署名がもう少し集まってから”“署名を提出してから”“展望が少し開けてから”…と一つ一つの段階を踏んでいるうちに今になってしまいました。あしからずお許しを。



皆さんの協力で集まった「名誉回復を求める嘆願署名」(736名分)は、5月30日に大阪府教育委員会へ提出。6期の大ベテラン現職府会議員である隅田康男さんにも立ち会っていただきました。

署名受取人となった教職員人事課・管理補佐に1時間半にわたって、署名に寄せられた思いを訴えました。

川瀬さんの傍にはいつも多くの子供たちがいたこと。彼が一人では持ち切れない程の多くの仕事を抱えていて、悩んでいたこと。心を病み、若年性痴呆症の疑いありと言われていたこと。「誘拐の意思など全くなかった」と裁判で訴え続けていたこと。



公判も始まっていない段階で懲戒免職処分が出されたことが、彼や家族に大きな衝撃を与えたこと。彼の行為が疑われるべきことであったとしても、“「死」に至らなければならない程の「責め」を負わなければならないのか”ということ。そして、懲戒免職処分がもたらす家族への精神的負担。さらに、「収入が絶たれる」ことでの絶望感と生活不安。 …

管理補佐は、私たちの声に真剣に耳を傾けてくれました。最後に、「今日のことを人事委員会にも伝える」「不服申立て」審理で決定されることは、府教委として従う」ことなどを返答。

とりあえず、署名を届けることが出来たことにホッとしつつ、“いよいよ始まり”を自覚して府庁をあとにしました。

(次ページへ続く)

代理人が決まり、14日に人事委員会へ「不服申立承継届」を提出！！

昨年11月、川瀬正博さんは大阪府人事委員会が行った「懲戒免職処分決定」(8月20日)に対して、不服申立を起こしていますが、この程、妻の弘美さんが『本人の「意思」を継いでたたかう』ことを決意。

代理人には、弁護士の中北龍太郎さんと「かわせの会」事務局の田中一己が引き受けることに。6月14日に「承継届」を提出し、正式に受理されました。

人事委員会での審理では、「能勢」の詳細論議よりも、懲戒処分の“軽減”に力を注いでいくこととなります。

長期の取組みになると思いますが、この審理への注目と支えをよろしくお願いします。

HP「かわせの会」を立ち上げました。ネット環境にある人は是非立ち寄ってください。

→HP アドレス <http://www.geocities.jp/kawasenokai/>



「つどい」当日に用意しましたカンパ箱には41,130円が寄せられました。「通信」切手代、印刷・紙代など、この取組みのために大切にに使わせていただいています。なお、「百か日」(5月15日)に、『「つどい」に参加されたみなさんの思い』として、川瀬さんの霊前にカンパの一部(1万円)を供えさせていただきました。

「生前」取組まれた “1463名”の署名も携えて！！

拘束されて以降、川瀬さんを支えたのは家族や周辺の人々。とりわけ、多くの卒業生が彼に寄せた手紙は大きな元気づけとなっていたという。そして、同僚や卒業生の親が中心となって、法廷でたたかう彼を支え、「誘拐未遂容疑を晴らそう」と始められた署名は、彼の死で実際には裁判長に届いていませんが、府人事委の審理の場へ携えていきます。

「名誉回復を求める嘆願署名」を手元にお持ちの方はお届けください。

「かわせの会」から、
再びカンパのお願い
「つどい」当日にカンパを寄せていただき、大切に使用して頂いていますが、今後、弁護士の弁護士活動費等相当の出費が予想されます。
懲戒免職処分収入が絶たれている家族に、無理を言うことはできません。この取組みは、皆さんの支えにすぎないかもしれません。
カンパを左記口座へお願いします。寄せられた額や使途はその都度、HPや通信で明らかにいたします。
池田銀行池田駅前支店
普通預金 17019
かわせの会事務局

「通信」は、メールや FAX
で受信可能な人にはその
方法で。連絡ください。
(「切手代」節約にご協力
を！)

連絡先 事務局メンバー 田中

TEL・fax 072-752-4717

メールアドレス kawasenokai@yahoo.co.jp

HP アドレス <http://www.geocities.jp/kawasenokai/>